

【関係法規・制度及び運営管理】

- 問題1 法令に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 地方公共団体は、議会の議決により条例を制定することができる
  - ② 理容師法施行規則・美容師法施行規則は、厚生労働大臣が定める省令である
  - ③ 政令と省令は、法律の特別の委任がなくても自由に罰則を設けることができる
  - ④ 美容師法施行令のような政令は、内閣が定める
- 問題2 美容師試験に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 美容師試験は、本籍、住所、卒業養成施設の所在地に関係なくどの試験会場で受験してもよい
  - ② 美容師試験は、都道府県知事の指定した美容師養成施設を卒業した者でなければ受けることができ
  - ③ 受験にあたって、年齢の上限、性別、その他の資格の制限はない
  - ④ 都道府県知事、またはその委任を受けた指定試験機関が行う
- 問題3 美容師の免許に関する次の記述のうち、正しいものはどれか
- ① 美容師免許を受けた後に氏名が変わった場合は、1ヶ月以内に美容師名簿の訂正を申請しなければ
  - ② 美容師が、美容師免許証を失った場合は、住所地の都道府県知事に免許証の再交付を申請しなければ
  - ③ 美容師が、住所を変更した場合は、指定登録機関である公益財団法人理容師美容師試験研修センターに美容師名簿の訂正を申請しなければならない
  - ④ 免許の申請を行うときは、精神の機能の障害に関する医師の診断書を添えなければならない
- 問題4 美容所の開設に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 開設の届出には、美容師につき、結核、皮膚疾患その他厚生労働大臣の指定する伝染性疾患の有無を明らかにした医師の診断書を添付する必要がある
  - ② 管理美容師をおく必要がある場合は、その者の氏名および本籍地を届け出なければならない
  - ③ 美容所を開設しようとする者は、都道府県知事等に構造設備の検査及び確認を受けた後でなければ、その美容所を使用することはできない
  - ④ 美容所の開設者は、美容師の免許を受けた者でなくてもよい
- 問題5 美容所の開設者が講じなければならない措置に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 煮沸消毒器、消毒液容器等の消毒設備を設けること
  - ② 美容師が美容のための直接の作業を行う場合の作業面の照度を100ルクス以上とすること
  - ③ 換気については、美容所内の空気1リットル中の二酸化炭素の量を5立方センチメートル以下にす
  - ④ 床および腰板には、コンクリート、タイル、リノリュームまたは板等の浸透性材料を使用し、洗いは流水装置とすること
- 問題6 美容師法に基づく行政処分に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 美容師に対する業務停止処分や美容所の開設者に対する閉鎖命令は、都道府県知事、保健所設置市長等が行うことになる

- ② 美容師が、伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認められたとき、業務停止を命じられることがある
- ③ 美容所の開設者が、美容師でない者に美容の業を行わせたとき、30万円以下の罰金に処せられること
- ④ 美容師が美容の業務を行うにあたって、皮膚に接する布片及び器具を清潔に保つなどの衛生措置を講じなかったとき、業務停止を命じられることがある

問題7 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容業などの生活衛生関係営業について、営業の施設基準や衛生上講ずべき措置を定めている
- ② 生活衛生関係営業の営利を目的とした措置が定められている
- ③ 生活衛生同業組合は、営利を目的とせず、加入、脱退は自由である
- ④ 生活衛生同業組合では、組合員に対する、施術料金を統一するための標準営業約款を作成すること

問題8 美容所の経営についての税金に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 所得税や法人税は、利益が出ているときに納める税金である。
- ② 雇用主は、従業員の給与から源泉所得税を預かり、確定申告において税務署に納める。
- ③ 固定資産税は、経営がうまくいかず損失が出ている場合でも、納付する税金である。
- ④ 申告納税しなければならない者が申告や納税義務を怠った場合には、罰則として追加の税が課されることになっている。

問題9 国民年金制度に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 老齢基礎年金は、保険料納付済み期間によって給付額が異なる。
- ② 遺族基礎年金は、被保険者が死亡した場合に、一定の要件に該当する遺族に支給される。
- ③ 国民年金の第1号被保険者（自営業者など）の保険料は、所得が高いほど高額となる。
- ④ 付加保険料を給付することで付加年金が支給される制度が設けられている。

問題10 労働安全衛生法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 小規模な事業者には、労働者に対する医師による健康診断の実施は義務付けられていない。
- ② 事業者には、特定の伝染性の疾病にかかった者の就業を禁止することは義務付けられていない。
- ③ 事業者には、労働者の健康に配慮して、労働者の従事する作業を適切に管理する義務がある。
- ④ 事業者には、労働者に対する健康教育、健康相談など健康の保持増進のための措置を実施する努力が求められている。

## 衛生管理

### 【公衆衛生・環境衛生】

問題11 公衆衛生の歴史上の人物とその業績に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか

- ① コッホ・・・・・・・・・・産褥熱予防法として手指を塩素水で洗う
- ② アンダーウッド・・・・・・・・・・高圧蒸気滅菌器
- ③ ゼンメルワイス・・・・・・・・・・化膿した傷に次亜塩素酸塩を使用
- ④ ラバラック・・・・・・・・・・結核菌の発見

- 問題12 わが国の平均寿命に関する次の記述のうち、正しいものはどれか
- ① 平均寿命は、2020年がピークである
  - ② 2020年の平均寿命は、男女とも90年を超えている
  - ③ 戦後の平均寿命の伸びの一因は、公衆衛生の向上である
  - ④ 2020年の男女の平均寿命の差は、5年以下である
- 問題13 わが国の医療や介護の制度に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 後期高齢者医療制度では、高齢者が使う医療費のおおむね5割を国が、4割を若い世代が負担することになっている
  - ② 介護保険の運営は、市町村と東京都の特別区（23区）が主として行っている
  - ③ 介護サービスを受けるためには、前もって都道府県知事に申請し、都道府県におかれている介護認定審査会の認定を受けなければならない
  - ④ 高齢者の医療の確保に関する法律では、高齢者医療の対象を、前期高齢者を65～74歳とし、後期高齢者を75歳以上としている
- 問題14 空気の成分等に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか
- ① 窒素は、不活性ガスである
  - ② 酸素は、大気中に約10%存在する
  - ③ 二酸化炭素は、地球温暖化との関係で注目されている
  - ④ 美容所では、室内空気中の二酸化炭素の濃度が規定されている
- 問題15 日本の四季と疾病に関する次の記述のうち、正しいものはどれか
- ① 春季には、ウィルス性の食中毒が増加する
  - ② 梅雨明け直後は、季節性インフルエンザの患者が多くなる
  - ③ 夏季には、細菌性の食中毒が増加する
  - ④ 冬季には、スギやヒノキによる花粉症などのアレルギー疾患が増える

#### 【感染症】

- 問題16 感染症予防の3原則に関する次の記述のうち、感染経路対策に該当しないものはどれか
- ① 交通規制
  - ② 汚染された物件の消毒
  - ③ 出席停止・就業制限
  - ④ 飲食物に関する対策
- 問題17 次の感染症のうち、ウィルスによるものはどれか
- ① ペスト
  - ② デング熱
  - ③ 百日せき
  - ④ パラチフス
- 問題18 微生物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか
- ① 細菌の芽胞は、熱や乾燥に対して弱い

- ② ウイルスの形は、球形である
- ③ 好気性菌の発育、増殖には酸素を必要としない
- ④ インフルエンザウイルスは、結核菌より小さい

問題19 B型肝炎に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 感染症法の三類感染症である
- ② 感染経路は、主として経口感染である
- ③ 潜伏期は1年～6年である
- ④ 病原体はウイルスである

問題20 腸管出血性大腸菌感染症に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 汚染された飲食物、井戸水や患者の便が感染源となる
- ② 保菌者の便を通じて家族などに二次感染することがある
- ③ 潜伏期は、約10日である
- ④ 病原体は熱に弱く、加熱によって死滅する

#### 【衛生管理技術】

問題21 次の消毒法のうち、結核菌に効果のないものどれか。

- ① グルコン酸クロルヘキシジン
- ② エタノール
- ③ 煮沸
- ④ 両性界面活性剤

問題22 紫外線消毒法に関する次の記述うち、誤っているものはどれか。

- ① タオルやケープなど、布片類の消毒には適さない。
- ② ハサミやくしに付着している汚れを取り除いてから、紫外線を照射する。
- ③ 紫外線殺菌灯から照射される紫外線は、主として波長が253.7nmの光である。
- ④ 目やそのほかの皮膚、粘膜に直接照射を受けても、無害である。

問題23 優れた消毒法の条件を満たしているものは、次の記述うちどれか。

- ① 短時間に消毒できること。
- ② 消毒の目的を達成させるためには、被消毒物件を多少損じてでも確実な消毒法を利用すべきである。
- ③ 臭いなどが残り、消毒したことが確認できる消毒法を利用すべきである。
- ④ 人畜に対して毒性が強くても、確実に効果のある消毒の方法を利用すべきである。

問題24 消毒法に関する次の記述うち、血液の付着した器具の消毒に適さないものはどれか。

- ① 煮沸消毒では、沸騰水中で2分間以上煮沸する。
- ② グルコン酸クロルヘキシジン消毒では、グルコン酸クロルヘキシジンが0.05%以上の水溶液に10分間以上浸漬する。
- ③ エタノール消毒では、エタノール濃度が76.9%～81.4%の水溶液に10分間以上浸漬する。
- ④ 次亜塩素酸ナトリウム消毒では、次亜塩素酸ナトリウムが0.1%以上の水溶液に10分間以上浸漬す

- 問題25 消毒薬使用液（希釈液）の調製に関する次の記述うち、誤っているものはどれか。
- ① 0.01%次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、5%次亜塩素酸ナトリウム製剤を500倍に希釈する。
  - ② 0.05%グルコン酸クロルヘキシジン水溶液は、20%グルコン酸クロルヘキシジン製剤を400倍に希釈する。
  - ③ 0.1%逆性石けん水溶液は、10%逆性石けん製剤を100倍に希釈する。
  - ④ 0.1%両性界面活性剤水溶液は、15%両性界面活性剤製剤を50倍に希釈する。

## 保健

### 【人体の構造及び機能】

- 問題26 心臓と血液循環に関する次の記述のうち、誤っているのはどれか。
- ① 左心室は、大動脈につながっている。
  - ② 肺静脈中には、動脈血が流れている。
  - ③ 肺静脈から戻ってくる血液を受け入れるのは左心室である。
  - ④ 門脈循環は、腸から吸収された栄養分を肝臓へ運んで処理するための循環である。

- 問題27 血液成分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 赤血球は、酸素を運搬する。
  - ② 白血球は、血管の穴をふさいで止血する。
  - ③ 血小板は、異物に対して体を防御する。
  - ④ 赤血球、白血球、血小板はいずれも核をもっている。

- 問題28 次のうち、新生児にはあるが、成人にはないものはどれか。
- ① 小泉門
  - ② 胸骨
  - ③ 仙骨
  - ④ 肩甲骨

- 問題29 腕を動かすとき、中枢神経系からの指令を骨格筋に伝える神経は、次のうちどれか。
- ① 運動神経
  - ② 知覚神経
  - ③ 交感神経
  - ④ 副交換神経

- 問題30 血球成分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 好中球は主に血液凝固に関わる。
  - ② 好塩基球は、主に食作用に関わる。
  - ③ リンパ球は主に免疫反応に関わる。
  - ④ 単球は主に即時型アレルギー反応に関わる。

### 【皮膚科学】

- 問題31 皮膚の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 皮膚は、表面より真皮、表皮、皮下組織の3つの層からできている。

- ② 角化細胞（ケラチノサイト）は、真皮の細胞の95%を占める。
- ③ 角質細胞は、分裂して皮膚表面に移動し、最終的に基底細胞に変化する。
- ④ ランゲルハンス細胞は、リンパ球に抗原情報を提示する細胞である。

問題32 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 眉毛や鼻毛、耳毛は、高齢になるとその成長期が短くなる。
- ② 健康な成人では、頭毛の85～90%が成長期である。
- ③ 上肢の毛の成長期は、6か月以下である。
- ④ 女性の毛の成長速度は、月経の周期に影響されない。

問題33 皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 紫外線によってメラニンが大量につくられ、皮膚の色が黒くなる。
- ② 皮膚には、痛点、触点、温点、冷点、が分布している。
- ③ 皮膚表面の脂肪膜は、アルカリ性で細菌などの発育を抑制する。
- ④ 皮脂は、皮膚表面に出て、皮膚や毛から水分が蒸発するのを防いでいる。

問題34 皮膚の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 皮膚の老化は、個人の素因、環境の要因を受けながら比較的規則正しく劣化していく。
- ② 抗しわ療法に、ボツリヌス毒素を用いることがある。
- ③ 腎臓障害により、血中に胆汁色素が増加して皮膚に沈殿すると、皮膚が黄色くなる。
- ④ 糖尿病で体の免疫力が低下し、皮膚の抵抗力が弱くなると、細菌や真菌による感染が起こりやすくなる。

問題35 皮膚疾患に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 接触皮膚炎（カブレ）は、様々な種類の化学物質や薬物などが皮膚に接触して起きる皮膚の炎症である。
- ② アレルギー性接触皮膚炎の原因物質の特定には、パッチテストが有効である。
- ③ 進行性指掌角皮症は、指から手掌にかけての皮膚が乾燥し、角質層が厚くなって亀裂を生じ、進行すると指紋がなくなることもある疾患である。
- ④ 尋常性痤瘡（ニキビ）は、脂腺の多い個所の毛包にウィルスが増殖して起きる疾患である。

**【香粧品化学】**

問題36 染毛剤や染毛料に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 一時着色料は、染料が髪の上層部に浸透し、シャンプーのたびに少しずつ除去される。
- ② 半永久染毛剤は、メラニンの脱色と毛皮質内での染料の酸化重合を同時に行う。
- ③ 永久染毛剤やヘアブリーチ剤は、医薬部外品である。
- ④ 酸化染毛剤を用いるときのパッチテストは、初めて使用する時だけ行えばよい。

問題37 酸化染毛剤の成分とその性質に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 過酸化水素水は染料中間体を酸化する。

- ② ニトロパラフェニレンジアミンは直接染料である。
- ③ カップラーは染料中間体とともに酸化され発色の色調を変える。
- ④ パラフェニレンジアミンは酸化剤で酸化され明度を明るくする。

問題38

パーマントウェーブの原理に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「毛髪を形成するケラチンの架橋構造（側鎖）の（ A ）結合を第1剤（1液）に含まれるチオグリコール酸などの（ B ）により切断し、次に第2剤（2液）を作用させると、含まれる（ C ）などの薬剤の働きにより架橋構造にずれを生じた状態で（ A ）結合が復元し、ウェーブが安定される。

- ① シスチン —— 還元剤 —— 臭素酸カリウム
- ② シスチン —— 酸化剤 —— アンモニア
- ③ ペプチド —— 還元剤 —— アンモニア
- ④ ペプチド —— 酸化剤 —— 臭素酸カリウム

問題39

パーマ剤第1剤に使用されるアルカリ剤に関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「アルカリ剤は毛髪を膨潤させる作用を持つが、pHが高いほど膨潤度は（ A ）なる。アンモニア水とモノエタノールアミンがpHを大きく上昇させるために必要な配合料は、ともに（ B ）が、アンモニア水は（ C ）性が高く、モノエタノールアミンは（ C ）性がない。このため、第1剤の作用時間中に、アンモニア水は（ C ）によりアルカリ剤としての作用が徐々に弱まるが、モノ

- ① 大きく ----- 少ない ----- 揮発
- ② 大きく ----- 多い ----- 凝集
- ③ 小さく ----- 少ない ----- 凝集
- ④ 小さく ----- 多い ----- 揮発

問題40

パーマ剤に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 第1剤中の還元剤は、毛髪内のシスチン結合に水素を与えて切断する。
- b 第2剤に用いられる酸化剤として、臭素酸ナトリウムは過酸化水素水より酸化力が強い。
- c モノエタノールアミンは、第1剤において還元剤として働く。
- d 第1剤中のアルカリ剤によって、イオン結合が切断される。

- ① a と b    ② b と c    ③ c と d    ④ a と d

【文化論及び美容技術理論】

問題41

次の明治から大正時代の女性の髪型のうち、束髪に該当しないものはどれか

- ① 二百三高地髷
- ② 耳隠し

- ③ イギリス結び
- ④ 女優髷

問題42 和装の礼装に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 今日では花嫁衣裳における、打掛の下の小袖のことを掛け下とよぶことが多い
- ② 掛下、帯、小物等すべてを黒一色でまとめた花嫁衣裳を白無垢という
- ③ 花嫁が着装する礼装は小袖の上に打掛を重ねたものである
- ④ 和服は日本の伝統衣装であるから、あまり時代の変化に左右されることなく、正式（フォーマル）な着装が定められている

問題43 洋装の礼装に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 洋装の礼装で、男性の昼間の正式礼装はモーニングコートである
- ② わが国では、昼も夜も白のネクタイを結んだ、黒のダブルブレストのスーツが広く男性の礼装とされているが、これは欧米の習慣にはない
- ③ 宮中晩餐会のような格式の高いところで女性が着用するドレスはローブデコルテである
- ④ イブニングドレスは女性の昼間の正式の礼装であり、フォーマルドレスともよばれている

問題44 顔部の部位に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 上眼瞼は、眼球の下に位置する。
- ② 口角は、人中の上に位置する。
- ③ 眉間は、オトガイの下に位置する。
- ④ 鼻唇溝は、鼻翼から口角につながる溝である。

問題45 ブラシの手入れ方法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 使用したブラシは、消毒液につける場合は、洗浄しなくてよい。
- ② 洗浄したブラシは、毛を下に向けて乾かす。
- ③ チークブラシは、洗浄ブラシで汚れを落とす。
- ④ 動物毛のブラシは、汚れが付きにくいので、使用の都度洗浄・消毒を行う必要がない。

問題46 シャンプーイングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ブラッシングはゴールデンポイントからフロント・サイドの生え際に向かってとかすとよい。
- ② パーマネントウェーブやヘアカラーの施術前には、汚れを落とすためにしっかりとシャンプーをす
- ③ ヘアカラー施術後は、保湿性の高い弱酸性のシャンプーが適している。
- ④ ファーストシャンプーは、セカンドシャンプーより手の動きを細かくし、時間をかけて洗うとよ

問題47 デザインに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① パルテノン神殿など歴史的な建造物の中に、最も安定した比率とされる黄金比を見ることができ
- ② 人間のプロポーションでは、身体に対して頭が相対的に大きいと全体的に子供っぽい、未成熟な印象を与える。
- ③ アンバランスなデザインは、安定感を生み出す。
- ④ レオナルド・ダ・ヴィンチは、人体のプロポーションのカノン（基準）を描いた。

- 問題48 テーパーカットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① ボスサイドテーパーカットは、パネルの内側と外側の両面をテーパーする。
  - ② レフトサイドテーパーカットは、毛先が左に流れやすくなる。
  - ③ インサイドテーパーカットは、毛先が内側に入りやすくなる。
  - ④ ノーマルテーパーカットは、毛先から3分の1ほどをテーパーする。

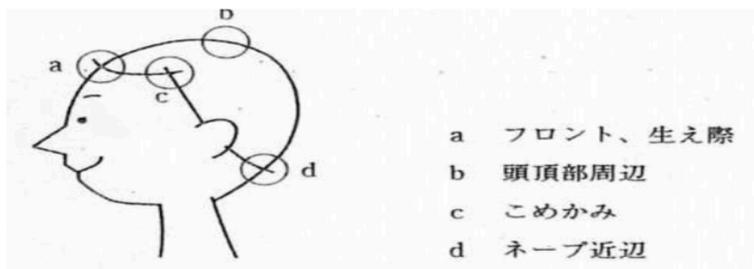
- 問題49 パーマネントウェーブ技術に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 吸水性毛は薬剤をはじき、パーマがかかりにくい。
  - ② 施術前のシャンプーは、洗浄力の強いシャンプー剤がよい。
  - ③ パーマがかかりすぎるおそれのある毛髪の場合は、つけ卷きをするとよい。
  - ④ テストカール時の適正カールの直径は、ロッドの直径の2.5倍である。

- 問題50 スキップウェーブに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものは「ウェーブ幅を3cmとしたときに、ループの直径は（ A ）cmとなり、カールスペース分の（ B ）cmは下のフィンガーウェーブに加える。そのためフィンガーウェーブの幅はちょうどカール（ C ）個分の幅になる。」

- |   | A   | B | C   |
|---|-----|---|-----|
| ① | 1.5 | 2 | 1.5 |
| ② | 1.5 | 1 | 2   |
| ③ | 2   | 1 | 2   |
| ④ | 2   | 2 | 1.5 |

- 問題51 酸化染毛剤のカラーリングの際、下図のa～dのうち、染まりにくい部分の組み合わせは、次のう

- ① a と b
- ② a と d
- ③ c と d
- ④ b と c



- 問題52 ネイルケアに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① ファイリングは、エメリーボードを使用し、力を入れずに、サイドからセンターか一方方向にかけ、往復させない。
  - ② カラーリングは、ベースコート、カラーエナメル、トップコートの順に塗布し、仕上げに油分処理
  - ③ カラーエナメルは、爪表面に2度塗り、両サイド、中央の順番に塗る。
  - ④ カラーリングしたラインにゆがみがある場合は、ウッドスティックにキューティクルリムーバーを付けて整える。

- 問題53 まつ毛エクステンションに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① まつ毛は目を保護するためにあり、上まつ毛は100～150本である。
- ② まつ毛の毛周期は、2～3週間である。
- ③ 道具はお客様ごとに消毒する。
- ④ 生理中・妊娠中・ブライダル予定の場合、施術は行わない。

問題54 日本髪（島田髷）に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 高島田は、未婚者髷ともいわれる。
- ② 髷の中央を低く結ったものを、つぶし島田とよぶ。
- ③ 文金高島田は、七五三のときの髪型とされている。
- ④ 島田髷には非常に多くの種類がある。

問題55 帯結びの小物に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 帯締めは、帯がほどけないように、帯の上から締めるひもである。
  - b 帯枕は、帯の形を整える道具である。
  - c 帯留めは、薄地の縮緬、綸子などでできていて、帯枕の上に掛けて用いる。
  - d 帯揚げは、帯留めにつける装飾品で丸ぐけなどがある。
- ①aとb    ②bとc    ③cとd    ④aとd